

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和3年度事業点検・評価調査書

4-I-17

4-I-17

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	各種施設のバリアフリー化
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	17 各種施設のバリアフリー化	関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市交通政策課、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)、新潟交通佐渡(株)、(株)ゴールデン佐渡
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種施設のバリアフリー化により、高齢者等の利便性向上を図る。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公共施設及び公共交通施設等の現状調査を実施し、エレベーターやエスカレーターの整備など、各種施設のバリアフリー化を推進する。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種施設のバリアフリー化により、高齢者等の受入環境を整え、利便性向上を図る。</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の現状把握を行った。</li> <li>○改修補助制度を実施した。</li> <li>○バリアフリー関連補助制度を紹介した。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 補助制度の紹介を行う。</li> <li>● 今後改修予定の公共施設におけるバリアフリー化の検討を行う</li> </ul> <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 佐渡観光交流機構では、無言語コミュニケーション研修を開催した。(令和4年2月予定)</li> <li>● 京町地区内の商店等 8店舗及び公共施設 2施設のバリアフリー確認調査を実施した。(公共施設1施設は一部バリアフリー化済み)</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 京町地区内の商店等は主に古民家を改修し活用しているケース多く、玄関から施設内まで段差がある商店がほとんどである。旅行者には趣があり人気があることからどこまでバリアフリー化するかの検討が必要である。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設を再整備する際にバリアフリー化を検討する。</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。 [ A・<b>B</b>・C ]</p>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。